



高速しが

平成29年
10月号

発行 滋賀県高速道路交通安全協議会・滋賀県高速道路交通警察隊

行楽期の交通事故防止

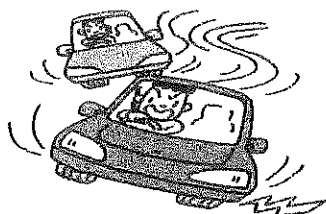


楽しい家族旅行も、ちょっとした油断が悲惨な事故を招きます。
次のような『重大事故』に直結する行為はやめましょう。

速度超過

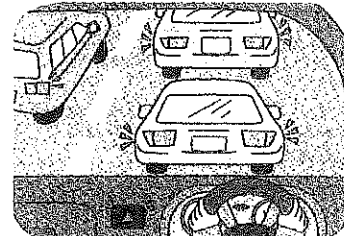
速度が早くなればなるほど身に迫る危険は倍増します。

特に雨の降り始めや降雨時には、通常の動作であってもスリップし、操作不能となって事故を招いてしまいます。



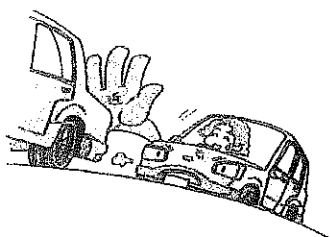
ハザードランプの活用

渋滞が発生し、速度が落ちたら必ずハザードランプを点灯してください。前方に渋滞を発見したにも関わらず、漫然と減速・停止することは、後続車に前方の危険な状況を伝えることができず、重大な交通事故につながります。



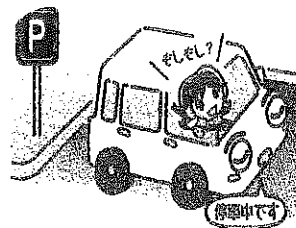
車間距離不保持

十分に車間距離をとらないで走行していると、前車が突然急停止した時素早く反応して急ブレーキをかけても、安全に停止することはできません。重大事故を招く非常に危険な行為であることを認識しましょう。



携帯電話の使用

走行中、携帯電話での通話やメール操作等は、的確なハンドル操作が出来ないばかりか注意力が緩慢となり、前車の動きに対応できないまま事故を起こしてしまいます。携帯電話は最寄りのP・A、S・Aに駐車後応答してください。



県内の高速道路で4名死亡

交通死亡事故発生！！

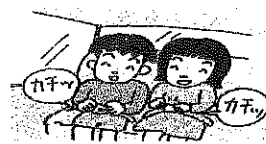
発生日時 : 平成29年9月6日午前3時30分頃
発生場所 : 粟東市 名神高速道路上り線粟東インター付近
発生状況 : 乗用車がタンクローリーに追突後、弾みでトレーラーに衝突
死亡した2名は、車外放出
被害状況 : 追突した乗用車の運転手1名、同乗者1名死亡

発生日時 : 平成29年9月26日午後6時35分頃
発生場所 : 甲賀市土山町新名神高速道路下り線土山SA入り口
発生状況 : 乗用車が路上に設置されていた緩衝材に衝突し横転
被害状況 : 乗用車の運転手1名、同乗者1名死亡

【高速道路での追突事故を防ぐポイント】

- ❑ 常に前方を注視し、前車の動きに注意しましょう。
- ❑ 常に適正な車間距離を保って走行しましょう。
- ❑ 先行車両には不用意に接近しないようにしましょう。

シートベルトは命綱



高速で衝突した場合、シートベルトをしていないと体が車内での考えられない運動により、開いたドアや前や後ろのガラスを突き破って、車外に放出されることがあります。

車外放出されると、路面への落下時の衝撃や後続車に撥ねられるなどして、死亡に至るケースもあります。

後部座席では、衝突時に前席のようにハンドルやフロントガラスに直接ぶつかることはなく、シートベルトは必要ないと考えがちですが、実際には後部座席同乗者のシートベルト非着用者の多くが、フロントガラスを突き破って車外放出され亡くなっているのです。

車に乗ったら「全席シートベルト着用」を実行しましょう。